

IBDコミュニティ 2025 IN 京都大学 ～未来を語ろう、仲間と医療/食との出会い～

☆YouTubeが、 アップされました☆

●YouTubeチャンネル

http://www.youtube.com/@uckifu_kyoto_u

●動画リンク

https://youtu.be/Bf8xX_JKNi8



内 容

①塩川先生によるご講演

『根本治療：抗インテグリン $\alpha v \beta 6$ 自己抗体に対する
治療法開発の進捗、課題と予定』

②中東先生によるご講演

『IBD食事療法研究・実践の最前線
～健康長寿にも最適な地中海食と京料理の共通点～』

これは、2025年5月17日に京都大学楽友会館で講演されたものです。

共 催：グッテ（Gコミュニティ）

京都大学医学部附属病院消化器内科

後 援：NP0法人IBDネットワーク、大阪IBD、みえIBD、姫路IBD



塩川雅広 先生

京都大学医学部附属病院 消化器内科 病院講師（講演当時は助教）

1997年京都大学医学部医学科入学。2003年～消化器内科医師。

2010年～臨床・研究に従事。2022年より現職。

研究テーマ：難治癌・難病の病態解明、診断・治療法研究

研究グループでの役割：研究の統括



中東真紀 先生

機能強化型 認定栄養ケア・ステーション鈴鹿 代表

ナフス株式会社 栄養開発室 室長

御木本製薬株式会社 生化学研究員として勤務後、市立伊勢総合病院、特定医療法人同心会遠山病院栄養科科长、名古屋経済大学准教授、四日市羽津医療センター（元四日市社会保険病院）栄養科長、鈴鹿医療科学大学准教授として勤務。その後、認定栄養ケア・ステーション鈴鹿を立ち上げる。また、愛知医科大学医学部衛生学講座研究員、松本大学大学院非常勤講師、日本聴能言語福祉学院非常勤講師、みえIBD 患者会事務局、NFリプル株式会社代表取締役などを務める。